

一陽会病院 看護・福祉部 : 平成30年度 看護職員の教育プログラム 年間スケジュール (2018年4月17日版)

	【教育活動の目標】(病院全体) 社会医療法人としての使命、精神保健医療機関としての責務を果たしていけるよう、自己研鑽の機会を確保する。	キャリア初期(20代、臨床経験5年未満)				キャリア中期(30~40代)・後期		●新人看護職員研修 ★再学習・自己研鑽(Skill up) ★Skill up:アセスメント力の強化 ◆准看護師:看護過程WorkShop ■全職種受講可能
		精神科看護の新人(1年目)	2年目	3年目	4~5年目	5~10年		
		【新人】(チームの支援を受けながら)実践を通して精神看護の基礎を習得する。	【一人前】基本的な精神看護が自律的に実践できる。			【中堅看護師】多角的アセスメントと的確な判断で根拠に基づいた看護実践ができる。		●新卒 NsOJT/★シミュレーション
	病院・委員会主催研修 (■新人職員対象)	新人看護職員研修(必須)	実践の振り返り・事例報告			再学習・Skill Up/教育的役割を通しての学習・自己研鑽		
4月	2日(月)&3日(火) ■入職時オリエンテーション 3日(火) ■チーム医療の理解「各病棟の機能と看護の役割」 5日(木) ■チーム医療の理解「栄養課・NST&検査課・心理の役割」 10日(火) ■CVPPPの基本①:暴力リスクのアセスメント 16日(月) ■チーム医療の理解「医事課&総務課の役割」 18日(水) ■行動制限最小化(1)-#1「精神保健福祉法の理解 他」	3日(火) ●部門&病棟オリエンテーション 5日(木) ●看護記録の記載方法(1):経過記録・フローシート 10日(火) ●■アセスメントの基本①精神機能・MSE ●CVPPPの基本①:暴力リスクのアセスメント 12日(木) ●リスク評価:②転倒・転落&内服薬の与薬と確認 20日(金) ●看護過程の展開(1):セルフケア看護モデル 25日(水) ●リスク評価:③褥瘡リスク・予防策 26日(木) ●技術(演習):採血・注射①(皮下・筋注)				※プリセプター準備(医療機器・検体) 必要時 4/10(火) ●★アセスメントの基本①精神機能・MSE ●CVPPPの基本①:暴力リスクのアセスメント		●バイタルサイン測定・面談 ●電子カルテの操作・実施入力  ●リスク評価
5月	8日(火) ■CVPPPの基本②:ディエスカレーション 11日(金) ■医療ガスの取り扱い(主に新人Ns対象) #1 ⇒ 医療ガスの取り扱い(Ns対象):6月~7月 21日(月) ●院内感染対策&●医療安全管理 (第1弾)-#1 29日(火) ■災害対策「火災発生時の初期対応・避難誘導第1回」	1日(火) ●技術(演習):DIV管理&医療機器:①輸液ポンプ 8日(火) ●CVPPPの基本①:ディエスカレーション 11日(金) ●看護記録の記載方法(2):DB・看護計画・評価 16日(水) ●★隔離・身体拘束時の看護(説明) 24日(木) ●技術(演習):吸引&尿道カテーテル挿入 25日(金) ●技術(演習):注射②LAI筋注(ヤンセン) 29日(火) ●★リスク評価:④自傷・自殺リスク 他			5/1(火) プリセプターフォローアップ①:1M 5/8(火) ●CVPPPの基本①:ディエスカレーション 5/25(金) ●★LAIの筋注(ヤンセン) 5/29(火) ●★リスク評価④:自傷・自殺 他		●静脈血採血(翼状針) ●DIV準備・刺入介助 ●隔離・身体拘束(サポート役) ●導尿・尿道カテーテル留置  ★身体拘束(各病棟)	
6月	4日(月) トピックス: 医療観察法に基づく入院について 13日(水) ●医療安全管理&●院内感染対策 (第1弾)-#2 19日(火) ●行動制限最小化(1)-#2「精神保健福祉法の理解 他」 21日(木) ■精神疾患・治療の理解#1「急性期治療・ケアのプロセス」	7日(木) ●★急変時の対応①:CPR・窒息時の初期対応 13日(水) ●看護過程の展開(2):急性期・長期在院 28日(木) ●医療機器:②フィングラフ ●技術(演習):注射③(静脈留置針)&新人Ns3ヶ月フォローアップ	(事例選定) ↓		6/2(土) ★◆アセスメント力強化:視点①(自我機能・防衛機制) 6/7(木) ★緊急時のSOS&急変時の対応① 6/28(月) ●★医療機器:フィングラフ 6/30(土) ★◆アセスメント力強化:視点②(ストレス認知と対処)		●LAI筋注  ★CPR自主練習(各病棟) ●看護計画の評価・立案(支援つき)	
7月	●7/5(木) 多職種・セルフケア事例検討会(第1回) 10日(火) ●CVPPP手技練習①:Break away #1	25日(水) ●★NST:嚥下機能の評価と食事の援助(第1回)	(実践)		7/12(木) プリセプターフォローアップ②:3M 7/25(水) ■NST:嚥下機能の評価と食事の援助(第1回)		●血管確保:静脈留置針(支援つき)	
8月	●8/1(水) 多職種・セルフケア事例検討会(第2回)	9日(木) ●医療機器:③12誘導心電計・ECGモニター 23日(木) ●医療機器:④喉頭鏡 & CPR練習		(事例選定)	8/4(土) ★◆アセスメント力強化:視点③(セルフケア能力)		★患者誘導・拘束(各病棟)	
9月	●9/6(木) 多職種・セルフケア事例検討会(第3回) 11日(火) ●CVPPP手技練習②:患者誘導 #1 27日(木) 災害対策「火災初期対応・避難誘導 第2回」	27日(木) ●★看護過程の展開(3):患者-看護師関係の構築 & ●新人Ns6ヶ月フォローアップ	(発表準備) ↓	(実践)	9/1(土) ★◆アセスメント力強化:視点④(家族看護) 9/10(月) ★医療機器:ECG・喉頭鏡他 9/29(土) ◆WS#1「アセスメント:情報の解釈と記述」		★患者誘導・拘束(各病棟)	
10月	2日(火) 精神疾患・治療の理解#10「心理社会的療法としてのDC」 ●10/3(水) 多職種・セルフケア事例検討会(第4回) 3日(水) ■疑似体験:バーチャルセデーション(大塚) 9日(火) ●CVPPP手技練習③ Break away #2	3日(水) 疑似体験:バーチャルセデーション(大塚製薬) 11日(木) ●逝去時のケア 30日(火) ●★アセスメントの基本②身体症状の観察	【事例報告Ⅰ】 10/16(火) 10/18(木) 10/23(火)		10/5(金) プリセプターフォローアップ③:6M 10/30(火) ●★アセスメントの基本②身体症状の観察		●★急変時の対応②(DVD学習): BLS~挿管介助(各病棟)  ★患者誘導・拘束(各病棟)	
11月	1(木)・7(水)・16(金)・20(火) ●院内感染対策(第2弾)「吐物処理演習」 13日(火) ●CVPPP手技練習④:患者誘導 #2 ●医薬品の取扱い(職指定):11月~12月	22日(木) ●急変時の対応③:BLS~挿管介助(演習) 28日(水) ●★NST:嚥下機能の評価と食事の援助(第2回)		(発表準備)	11/8(木) ★急変時の対応③:挿管介助(演習) 11/10(土) ◆WS#2「看護問題・目標の設定と具体策立案」 11/28(水) ■NST:嚥下機能の評価と食事の援助(第2回)		★CPR自主練習(各病棟)	
12月	●医療ガスの取扱い(CW対象):12月	27日(木) ●★看護過程の展開(4):回復期から地域移行期(リハビリ支援を含む)&●新人Ns9ヶ月フォローアップ			【事例報告Ⅱ】 12/6(木) 12/10(月) 12/13(木)	12/22(土) ◆WS#3「看護計画の評価と修正」		
1月						1/24(木) 【実践報告】(中堅者:院外発表演題)	★CPRシミュレーション(各病棟)	
2月	●行動制限最小化(第2弾) … 12日(火)または20日(水) 26日(火) ●医療安全管理研修(第2弾)	21日(木) ●技術(説明):胃管挿入・経管栄養法 & ●臨床看護技術の再確認(新卒者)					★PECシミュレーション(全体)	
3月	●3/7(木) 多職種・セルフケア事例検討会(経過報告) 26日(火) 平成30年度活動報告会	28日(木) ●1年間の振り返り・事例報告オリ			3/22(金) プリセプター準備(必要時開催)			